



学校運営協議会だより

(コミュニティスクール)

令和6年1月22日

第74回 令和5年度第5回 学校運営協議会

(コミュニティスクール)



【岡本会長】

今年は元日に起きた震災から、災害の際の避難場所になる中学校の存在を意識した正月でした。今回を含め、あと2回の学校運営協議会ですので、何か気になることがありましたら、忌憚ない意見を出していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

【神田教育長】

先日、中学校・小学校の生徒について、町でも子ども若者サポートネットという会議がありました。不登校生徒が全国的に増えてきており、対策として、いろいろなところでつながることが大切、中学校の教職員で話をするが、地域の方や、児相などの関係機関などいろいろな方が、困り感のある生徒や保護者に関わることが対策の一つではないかという話ができました。ここにおられる委員の皆さんも日頃から生徒や保護者に地域で関わっていただき、本当に感謝しておりますし、引き続きよろしくお願いいたします。

【浦島校長】

中学校では、3学期が始まり10日ほどが経ちますが、生徒たちは落ち着いた日常を過ごせています。10日にはすべての教員を割り振って、3年生全員に対しての面接練習があり、16日には津山高専推薦、25日には私立入試に大勢が受験します。先日も、1・2年生の各クラスから3年生を応援する動画をつくり、3年生が給食時に見たりすることで、たくさんの人から応援されていることを意識して3年生は受験に向かって頑張っています。



□学校の様子

今年度も生徒や保護者の意見も聞いて、校則変更も進めています。今年度は、女子のストッキングに加え、タイツも可とすることにし、女子の髪をとめるピンが細いピン1本だけだったが、スリーピンも可にし、本数も増えても良いことに変更しています。生徒とともに変更した今のルールを守っていくように粘り強く対応しているところです。

□協議・審議

(学校評価について)

今年度生徒と保護者に実施した、学校評価の概要と分析について、確かな学力の育成、豊かな心の育成、信頼される学校づくり、それぞれの観点から肯定的な意見が多い項目は、取り組んできた成果として、肯定的な意見が減っている項目については原因や今後の対応などについて説明した。

(ご意見や質疑応答など)

・先生たちが子どもたちのために一丸となって、さまざまなことに取り組んでいることに感心した。生徒の結果で、『授業がわかりやすい』という項目が上がっており、先生方が授業のことについてお互いに話をされるという現状が素晴らしいと思う。また『困ったときに相談できる先生がいる』、『安心して過ごせる』、という結果に手ごたえを感じておられることに、心強く感じた。



□来年度の時程の変更について説明(学校から)

- ・一日の時程について、部活動後の下校時間を17:30に早めることになる。登下校の距離が遠い生徒もいるため安全面や家庭学習時間確保などの理由からです。
- ・来年度、部活動の地域移行について、剣道部と柔道部は土日の部活動を養徳館が実施主体で行うことになる。
- ・修学旅行の行先を検討している。沖縄修学旅行費用の高騰や、希望日程での飛行機チケットが取りにくいことから、修学旅行の目的を踏まえ、生徒や保護者にアンケートなどを実施して検討する予定。
- ・その他にもテストの持ち方や、学校行事など生徒にとって、よりよい主体的な学びになるよう検討していく。

Q) 修学旅行について、昨年、今年と沖縄を予定していたが、長崎に変わった生徒の感想はいかがか。

A) 昨年も今年もコロナの影響で、長崎に2泊3日と行先を変更した。沖縄が予定変更となり残念だった気持ちもあるが、生徒は修学旅行に行けたことに喜んでいて、平和について真剣に学んだり、班別行動ができた、充実した行事となったという意見が多かった。

○ 不審者情報など学校運営協議会の方には、連絡いただけるとありがたい。

→ 教育委員会としても、学校によって差がないよう対応し、今後は、そういった情報を確認して対応するようにする。



□ 通学路要望について

・ 勝間田小学校前の大村医院付近に、横断歩道を設置してほしいという要望があったが、警察によると、横断歩道をつけるにはその場所に待避所がないため、設置はむずかしいと回答だった。あわせて、自転車用の通路を確保してほしいという要望があったが、道路の幅がせまく、新たに自転車用の通路を確保するのはむずかしいという回答でした。



・ 勝央北小をおりて429号線から南に向けて入る下りのカーブのT字の交差点にある横断歩道に押しボタン式の信号をつけてほしいという要望があったが、昨年、JAから東に向かう堀広線の歩道の整備をされ、その先から429号線に向かう要望のあった交差点に出るまでの道路で道路改良の計画があり、道路改良の計画が定まらないと信号についても判断できないとの回答だった。それにあわせて、429号線を通る車に見えるような減速や注意の道路標識の設置を県に要望している。

・ 神吾郎の歩道整備の継続性への質問があったが、県に問い合わせたところ、『むうみ』から植月北のコミュニティーセンターまでは歩道の整備ができて、その先が現在工事中の場所で、来年度以降の整備計画があるとのこと。『むうみ』から神吾郎に向けての計画は、現時点ではないため、今後、中学校やPTAや学校運営協議会などで要望すると計画されるかもしれないとの回答だった。



□ その他のご意見・ご質問

Q) 髪型についてもっとわかりやすいきまりにした方が先生方も生徒も良いのではないかと思います。

A) 髪型については、変更する際、生徒がいろいろな髪型の写真を見て、考えることで決めた経緯があり、その中で極端な段差は生徒も保護者もそういった髪型はいけなだろうと判断した結果が今の頭髪のルールになっている。それを共通理解していくしかないと思っている。また、ルールを守らせるために、厳しく指導をしていくというよりは、生徒が納得できるように粘り強く話を進めている。高校側は、就職などに向けて厳しく指導している実態もあるため、高校の先生方の指導も確認してすすめることが大切なのではないかと考えている。子どもたちの意見で決めた現在のルールなので、それを守れるように粘り強く指導している。



Q) 今回の震災をうけて、学校で新たに避難訓練など計画をされないのか。

A) 今年度は2学期末の12月に、震災を想定した避難訓練をしているので、新たな予定はない。5月当初に小中で一斉引き渡し訓練を行っている。来年も行う予定である。

昨年度までに中藤委員の力添えもあり、中学校が避難所になっていることから、マットであるとか、扇風機であるとか、避難した時に使えるように、体育館の掃除庫に保管している。

次回の日程確認 3月4日(月) 19:00~

